

公共建築工事標準仕様書対応 モルタル面及びプaster面下地調整 仕様書

工程	種類		規格番号	規格名称	種類	使用材料	塗装回数	塗布間隔	塗布方法	水希釈量
	A種	B種								
1.乾燥	○	○				継目処理部分を十分乾燥させる				
2.汚れ、付着物除去	○	○				ゴミ、汚れ、油類等の付着物を、素地を傷付けないように除去する				
3.吸込止め	○	○	JIS K 5663	合成樹脂エマルシオンシーラー		該当製品なし				
4.穴埋め パテかい	○	○	JIS K 5669	合成樹脂エマルシオンパテ	一般形	MKフィールドパテ または ｸﾘｯｼﾞ ﾞｲﾝﾄｺﾝﾊﾟｳﾝﾄﾞ	1回～2回	6時間以上	金ベラ	0～3%
5.研磨紙ずり	○	○				研磨紙P120～220	パテ乾燥後、表面を平らに研磨する			
テープ貼り	-	-				MKブリッジテープ				
6-1.パテしごき	-	○	JIS K 5669	合成樹脂エマルシオンパテ	一般形	MK ECOスーパーパテ または MK ECOジャストパテ	1回～2回	4時間以上	金ベラ	0～3%
6-2.パテしごき	○	-	JIS K 5669	合成樹脂エマルシオンパテ	一般形	MK ECOスーパーパテ または MK ECOジャストパテ	1回～2回	4時間以上	金ベラ	0～3%
7.研磨紙ずり	○	-				研磨紙P120～220	パテ乾燥後、表面を平らに研磨する			

※ ご注意 ※

- 1 下地の状況等によりパテ塗装回数及びパテ使用量は変化します。
- 2 上記塗装間隔は、塗り厚0.2mm、室温20℃、湿度55%の空気が循環している状態での時間です。
現場状況により変わることがありますのでご注意ください。
- 3 上記仕様は、EP・GPまでの塗料を塗装する場合の下地仕様です。
上塗り塗料を塗布する際には、上塗りメーカーの仕様に従ってください。
- 4 上記の種類以外の塗料以外を塗装する場合は別途ご相談下さい。

メーカー株式会社
東京都西東京市柳沢2-19-15

公共建築工事標準仕様書対応 内部石膏ボード及びその他ボード面下地調整 仕様書

工程	種類		規格番号	規格名称	種類	使用材料	塗装回数	塗布間隔	塗布方法	水希釈量
	A種	B種								
1.乾燥	○	○				継目処理部分を十分乾燥させる				
2.汚れ、付着物除去	○	○				ゴミ、汚れ、油類等の付着物を、素地を傷付けないように除去する				
3.穴埋め パテかい	○	○	JIS K 5669	合成樹脂エマル ションパテ	一般形	MKフィールドパテ または ｸﾘｯｼﾞ ﾖｲﾝﾄｺﾝﾊﾟｳﾝﾄﾞ	1回～2回	6時間以上	金ベラ	0～3%
4.研磨紙ずり	○	○				研磨紙P120～220	パテ乾燥後、表面を平らに研磨する			
テープ貼り	-	-				MKブリッジテープ				
5-1.パテしごき	-	○	JIS K 5669	合成樹脂エマル ションパテ	一般形	MK ECOスーパーパテ または MK ECOジャストパテ	1回～2回	4時間以上	金ベラ	0～3%
5-2.パテしごき	○	-	JIS K 5669	合成樹脂エマル ションパテ	一般形	MK ECOスーパーパテ または MK ECOジャストパテ	1回～2回	4時間以上	金ベラ	0～3%
6.研磨紙ずり	○	-				研磨紙P120～220	パテ乾燥後、表面を平らに研磨する			

※ ご注意 ※

- 1 下地の状況等によりパテ塗装回数及びパテ使用量は変化します。
- 2 上記塗装間隔は、塗り厚0.2mm、室温20℃、湿度55%の空気が循環している状態での時間です。
現場状況により変わることがありますのでご注意ください。
- 3 上記仕様は、EP・GPまでの塗料を塗装する場合の下地仕様です。
上塗り塗料を塗布する際には、上塗りメーカーの仕様に従ってください。
- 4 上記の種類以外の塗料以外を塗装する場合は別途ご相談下さい。
- 5 ケイ酸カルシウム板の場合、工程3の前に吸い込み止めとして反応型合成樹脂ワニス(二液型エポキシ樹脂ワニス)を全面に塗装して下さい。